

|           |  |     |                 |     |    |     |     |
|-----------|--|-----|-----------------|-----|----|-----|-----|
| 会 議 名     | ケアハウス幸陽<br>運営推進会議  | 施設長 | 明円              | 管理者 | 吉田 | 記録者 | 野土谷 |
| 開催年月日     | 平成 30 年 5 月 17 日(木)  |     |                 |     |    |     |     |
| 場 所       | ケアハウス幸陽 1F 食堂  | 時 間 | 10 : 30～11 : 30 |     |    |     |     |
| 会議出席者名    | 今矢田町会長、石村氏・成田氏(東部包括)、木波氏・相馬氏(青森市役所)<br>入居者様 2 名、明円施設長、吉田管理者、鹿内リーダー、野土谷相談員<br>11 名  |     |                 |     |    |     |     |
| 議 題       | 1. 開会<br>2. 実績報告 日常活動状況報告<br>3. これからの行事について<br>4. 意見交換、その他<br>5. 閉会 11 : 30  |     |                 |     |    |     |     |
| 1. <開会>   | <p>参加者紹介</p> <p>今矢田町会長、石村氏・成田氏(東部包括)、木波氏・相馬氏(青森市役所)<br/>A氏(入居者)、B氏(入居者)、<br/>明円施設長、吉田管理者、鹿内リーダー、野土谷相談員</p> <p>皆様お忙しい中ご参加いただき誠にありがとうございます。昨年度はたくさんの貴重なご意見・ご助言を頂きありがとうございました。</p> <p>今年度最初の運営推進会議、第 1 回目となります。今後共、昨年度同様宜しく願いいたします。</p>   |     |                 |     |    |     |     |
| 2. <実績報告> | <p>*平成 29 年度総括</p> <p>平成 29 年度の総括として簡単に報告させていただきます。</p> <p>平成 29 年度の稼働率は 98.0%でした。平均介護度は 2.5、1 日平均 28.4 人と昨年度よりやや微増となっています。入退去は 5 名。一昨年度は 8 名であった為、入退去が少ない 1 年間でした。また、年間を通して待機者が少ないことは変わらず、申し込みも要介護 1～2 前後で認知症の方が多く見られています。加齢により利用者の方の重度化も見られていますが、ご家族とも相談し希望にて幸陽での生活を継続されています。看取り介護も 2 名実施と、ますます個別ケア・認知症ケア・介護技術の向上が求められた 1 年となりました。</p> <p>看護師の配置を見直し、1 名増員できたこともあり、週 2 回以上の機能訓練は確実に実施できるようになりました。</p> <p>課題としては、運営推進会議に参加されるご家族が依然として少なく、昨年度は 2 名のみの参加でした。開催日程や時間も含めて、検討していきたいと思えます。</p> <p>施設内の取り組みに関しては、各種委員会を設置し高齢者虐待(身体拘束含む)、安全管理、感染対策に努めています。昨年度利用者の方の感染症の発症は見られませんでした。職員が 1 名インフルエンザに罹患し 1 週間出勤停止となりました。身体拘束を行った事例もありませんでした。リスクがある方に対しては身体拘束まで至らずにケアの工夫で対応できる様、職員間で検討して対応しました。市への事故報告は 8 件でした。骨折 3 件、打撲 3 件、</p> |     |                 |     |    |     |     |

誤薬が2件となっています。依然として病院受診に繋がる事故が多く、安全管理委員会で事故内容を分析し対策を検討しました。

平成29年度の新たな取り組みとしては、11月から知的障害者の就労支援の受入れを行いました。既に障害者雇用を行ってはいますが、知的障害者の方は初めての受入れでした。不安もありましたが、就労支援事業所と協力し短期職場実習や、委託訓練を経て今年度4月より就労開始となりました。地域共生社会に対する社会福祉法人和幸園取り組みの一つとすることが出来たのではないかと感じています。

#### \*入退居状況

3月 1日付け 29名

平均介護度 2.5 稼働率 100%

4月 1日付け 29名

平均介護度 2.5 稼働率 99.4%

3月は入退去・入院もありませんでした。2月ころより看取り介護を実施中の男性の方のほかに、3月末頃から加齢に伴う自然の老化で看取り介護を実践したかたがおり、同時に2名の方の看取り介護を実践しました。

新年度、4月に入り、「看取り加算」算定となっていますが、4月上旬にかかりつけ医より「看取り指示書」が出され、ご家族了承のもと看取り介護開始となっています。4月25日に男性の方が死亡退去、4月29日に女性の方が死亡退去されています。どちらのご家族もほぼ毎日面会に来られ、亡くなる瞬間には立ち会えませんでした。最後まで幸陽で過ごせてよかったとのお言葉を頂きました。また、これまでは「安静」を中心にケアして来ましたが、終末期であっても普段の生活の延長であると考え、今年度より特養からストレッチャーを借りてシャワー浴を提供しました。体調の良い際に何度か入浴していただきましたが、穏やかな表情で入浴されていました。又、好きだった各種活動にも参加して頂き、居室では見られない表情や・声の大きさに、職員一同感動しました。デスカンファレンスでは介護職員から夜間帯での不安の声が聞かれていました。オンコール体制は整備されていますが、今後の課題として検討していきたいと思います。

5月1日に本日会議に参加されています、船橋様が入居。5月20日は女性の方が病院から退院し入居され、29名の満床となる予定です。船橋様には後程一言ご挨拶頂きたいと思います。

#### \*おしらせ・その他

##### ・事故報告です

今回期間中市へ報告となるような事故は発生しませんでした。依然としてアクシデントが多く発生していますが、介護員の確認不足等による事故も数件発生しています。事故を完全になくすことはできませんが、ヒューマンエラーによる事故を減らせるよう対策に努め

ています。

- ・ 人員の異動に関して

今年度人員の異動・人数の変更等はありませんでした。フロア内での多少の異動はありましたが、今年度も変わらずにパート職員を含めた 18 人のメンバーで利用者の方の生活を支援していきたいと思ひます。

- ・ 平成 30 年度の介護報酬改正に関して

今年度より新たに策定された加算も含め、多くの加算を算定しています。

栄養スクリーニング加算は新たに策定された加算で、介護職員が 3 日間の食事量を測定したり、体重減少を観察し管理栄養士に情報提供用し、それをもとに管理栄養士が介護支援専門員と情報共有する加算です。半年に 1 度算定する加算となりますが、管理栄養士と協力して行っていきます。口腔衛生管理体制加算は利用者の方への直接的な指導ではなく、歯科医師や歯科衛生士が施設の介護職員に対し口腔ケアに関する助言を行った際に算定できる加算です。ミナトヤ歯科と協力し算定しています。加算が増えたことにより、利用者の方の負担も増えることとなります。今回新たに算定した加算についてはすべてご家族に説明し、書面にて同意を得ています。利用者の方やご家族の方々に負担に見合ったサービスを提供できる様、より一層細やかなケアに努めていきたいと思ひます。

\* 日常生活状況報告（映像を鑑賞しながら説明）

- ・ 夜越山洋ランまつり

今年度最初の外出行事として、毎年招待されている平内町の夜越山の洋ランまつりに参加しました。3 月 15 日と 19 日の 2 回に分けて 12 名ほどの方が参加されました。ランの花はもちろん園内に飾られているサボテンも鑑賞してきました。少し風は冷たかったのですが、久しぶりの外出を皆さん大変喜ばれていました

- ・ 100 歳の誕生会

こちらは先日幸陽で初めて 100 歳を迎えられた方の誕生会の様子です。職員と利用者の皆さんでケーキを手作りしお祝いしました。こちらのケーキは A3 サイズで高さが 10 センチ近くもあるケーキです。スポンジは浜館にあるマミーの洋菓子屋さんに特別に作っていただきました。トッピングのイチゴなどは利用者の皆さんにも協力していただき、素敵なケーキを作成することが出来ました。当日は午前中からご家族とのお祝いもあり疲れた様子で、ご本人様は長く参加は出来ませんでした。手作りケーキや職員と利用者が一緒に作成した千羽鶴、花束、賞状をもらい大変喜ばれていました。ご本人様が来ているピンクのちゃんちゃんこも 100 歳のお祝いとして準備したものです。作成したケーキのおすそ分けを頂き、みなさんで美味しく頂きました。こちらの利用者の方は現在も元気に幸陽で生活されています。来年にも 100 歳を迎える予定の方が 2 名いらっしゃいます。みなさんに少しでも長く、楽しい時間を提供できるように努めていきたい

と思っています。

・物故者慰霊祭・法話会

特養で行われる物故者慰霊祭にも数名の利用者の方に参加して頂きました。周し焼香も行い、正覚寺の住職様のお話も聞いてきました。なかなか特養の行事に参加する機会もないですし、しっかりと祭壇も準備しての行事だったため皆さん貴重な経験となったようでした。また、正覚寺の住職様には5月14日幸陽に来園していただき、法話会を行っていただきました。人としての生き方や先祖の供養の方法などありがたいお話をたくさん聞かせていただきました。少し難しいかと思いましたが、参加された皆さんは一生懸命耳を傾けておられ、和尚様に位牌の供養の方法などを質問する様子も見られました。

・花まつり

4月8日、お釈迦様の誕生を祝い花まつりを行いました。これまでは特養に数名の利用者がお邪魔して参加していましたが、参加できる利用者の方が限られることから今回はお釈迦様やお堂をお借りして行いました。幸陽に持ってきたことで、ほとんどすべての利用者の方が参加することが出来ました。お釈迦様に甘茶をかけ、みなさん真剣にお祈りされていました。甘茶を初めて飲む方もおり、「甘くておいしいな。」「思ったより甘くないな。」と様々な意見が聞かれていました。

・大正琴慰問

こちらは大正琴の慰問の時の様子です。先生1名と生徒さん3名が来園され、童謡や当時流行った曲などを10曲ほど演奏してくださいました。「アンコール」の声も聞かれ、2曲ほど演奏してくださいました。普段聞きなれている音楽も、大正琴で聞くと少し変わって聞こえ、皆さん歌ったり耳を澄ませたりと楽しまれていました。

・お花見ドライブ

4月末に10日間ほどかけ、お花見ドライブを行いました。毎年恒例の桜川や合浦公園でのドライブですが、皆さん大変喜ばれていました。桜川に行ったときは丁度桜が満開に咲いており、桜のトンネルをくぐった際には「ずいぶんいいときに来たなあ。」と嬉しそうに話されていました。合浦公園では出店や日光サル軍団の巡業も鑑賞してきました。自分の倍以上の高さを飛び越えたり、2メートルもの竹馬に乗る猿を見て皆さん感心されていました。また、青森で演歌歌手をされている「藤はじめ」という方がちょうど来ており、皆さんと一緒に歌を聞いてきました。体力的に長距離の移動が難しい方には、特養の桜を鑑賞して頂きました。当日の天候などもあり20名ほどの参加となりましたが、これから藤の花やつつじの花も見ごろとなる為、皆さん今から楽しみにされています。

・日常(手指活動・外気浴・タケノコと一緒に等)

・手指活動の様子です。本物の桜の枝にお花紙をまいて桜の木を作りました。作った桜は、花まつりの際にお堂と一緒に飾りました。

・今月5月の初めの天気のいい日に、ベランダで撮影した写真です。虹が大きく二重にかかっているのを利用者の方が教えてくれたので皆さんで虹を眺めました。「こんな立派な虹はなかなか見られないね。」と皆さん喜ばれていました。

・職員が家から大きなタケノコを持ってきてくれたのを皆さんにお見せした時の様子です。30 cm近い大きなタケノコを見てみなさんととても驚かれていました。このタケノコは現在玄関に飾っていますので、お帰りの際にでもぜひご覧ください。

### 3. 今後の行事について

これからますます暖かい日が増えてくるので、どんどん外出行事を企画していきたいと思います。まずは今月末頃に予定している藤狩り・つつじ鑑賞ドライブを楽しんでいただければと思います。その他、週末には近隣の東陽小学校での運動会も見学に行く予定です。

### 4. その他・意見交換

矢田町会長から

毎回の事ながら活動の多さに感心しています。大きなタケノコも良いですね。持ってきてくれた地元の職員さんは、花以外にも山にたくさんの植物を植えているので、持ってきてもらいぜひ皆さんに鑑賞してもらえば良いと思います。

市役所から

本当に利用者さんの楽しそうな表情が印象的でした。こうした活動をどんどん取り入れて楽しい生活を提供していただきたいと思います。

東部包括から

石村様)本当に皆さん楽しそうな表情をされていますよね。きっとこうした行事の裏側には職員の方のたくさんの準備や努力があるのだと思います。それでもこうして喜んでいただくとやりがいを感じますよね。大変だと思いますが、これからも頑張ってもらいたいと思います。

成田様)以前うちの通所リハに来ていた利用者さんの写真が写っていました。在宅にいたときと表情が全然違い驚いています。それだけこのケアが細やかで本人にあっているのだと思います。知っている人が楽しい生活を送っているようで安心しました。

A氏(入居者)

管理者) 星出さんこんにちは。ご意見伺ってもよろしいですか。

A氏) 外出している写真を見るとたくさん出かけているなと思います。合浦公園とか楽しかったですね。こうして出かけられるのも皆さんのおかげです。本当にありがとうございます。

管理者) こちらこそありがとうございます。また天気の良い日にお出かけしましょうね。

A氏) ぜひお願いします。これからもよろしくお願いします。

B氏(入居者)

管理者) 船橋さんこんにちは。幸陽に来て2週間ほどですが、少しずつ慣れてきましたか。

ご飯は美味しいですか？

B氏) そうですね。ご飯も美味しいし満足しています。

管理者) よかったです。よく外の景色を眺めていますね。以前は趣味で狩猟免許を持っていたようですが、矢田の山はどうでしょうか。

B氏) んー。昔はやっていただけ…。景色を見ているといろいろいますよ。

管理者) そうですか。虹も船橋さんが見つけてくれたのですよね。また外の景色を見て何か面白いものを見つけたらぜひお知らせください。

B氏) わかりました。

鹿内リーダーから

先ほどから話に出ていますが、とにかく外出行事のアプローチをして楽しんでもらいたいと思います。天気の良い日は近隣を散歩するだけでも皆さん凄くさっぱりとした表情をされています。天候を確認しながら企画していきたいと思います。

施設長から

楽しそうな日常の様子を見させていただきました。本当に皆さん素敵な表情をされていますね。特に船橋さんは特養にSSで来ていた時と全然表情が違いますね。ここでの生活があるのだと思います。楽しく過ごしているようで安心しました。これからも穏やかに生活していただきたいと思います。

## 5. 閉会

皆様、本日はお忙しい中ご参加いただきありがとうございました。皆様から頂いたご意見を今後とも役立てていきたいと思ひます。

今後とも、何卒宜しくお願ひ申し上げます。

次回開催は平成30年7月19日(木)の予定です。